

## 放課後等デイサービス評価表（スタッフより回答の分） ジュニア

		チェック項目		工夫している点、課題や改善すべき点など	
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	はい	6	
			どちらともいえない		
			いいえ		
	2	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	はい	1	該当する視覚障害児には危ない所など、チェックして確認済ではあるが、車いすの利用等ないため、スロープ等の設備はない。改善の必要があると考えます。
			どちらともいえない	3	
			いいえ	2	
3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など、バリアフリー化の配慮が適切になされていますか？	はい	2	該当する視覚障害児には危ない所など、チェックして確認済ではあるが、車いすの利用等ないため、スロープ等の設備はない。改善の必要があると考えます。	
		どちらともいえない	0		
		いいえ	4		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	はい	3	非常勤勤務者を含め、全体のスキルアップを目指し、研修や全体での事例検討会などを実施していきます。
			どちらともいえない	3	
			いいえ	0	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	はい	6	ご指摘いただいている点は、改善をさせていただいておりますが、新しい職員への伝達が足りなかったの反省し、今回の結果も踏まえ共有していきたいと思っております。
			どちらともいえない		
			いいえ		
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	はい	5	HP(フェイスブック)での公表は実施しておりますが、周知が足りませんでした。
			どちらともいえない		
いいえ			1		
7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	はい		第三者の外部評価については、やっておりますので今後の課題とします。	
		どちらともいえない	2		
		いいえ	4		
8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	はい	6	研修の機会を増やし、参加の是非を聞いている。	
		どちらともいえない			
		いいえ			
適切な支	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	はい	6	随時実施している状況。
			どちらともいえない		
			いいえ		
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	はい	1	一般的な標準化されたものではなく、一部を利用し他はその子その子の特性によりその子にあったアセスメントを行い、適応行動の促している状況。今後の課題とする。
			どちらともいえない	4	
			いいえ	1	
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	はい	4	常勤職員が中心となって、子供たちの企画や希望も取り入れ企画しているが今後は非常勤勤務の方々も含め作って行こうと思います。
			どちらともいえない	2	
			いいえ		
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	はい	5	季節感を取り入れたもの、子供たちが興味を持っているもの、希望するもの、学んでほしいことをプログラムすることを大切にしているが、似通ってしまった可能性はある。今後の課題
			どちらともいえない	1	
			いいえ		
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	はい	2	未来(大人)のに向けた課題を考え、就労・生活・余暇・ストレス発散・災害という課題を中心に支援を行っているが、きめ細やかに設定はできていなかったと感じる。現在準備中。
どちらともいえない			4		
いいえ					

援 の 提 供	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	はい	5	集団活動、個別活動とその時に応じて必要な児に対してはその時々で計画し実施しているが、不足していたと思われる。スタッフ間で意見の共有をはかり今後の課題とする。
			どちらともいえない	1	
			いいえ		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	はい	5	業務開始前の朝礼や、昼礼で役割分担や不安の解決に向けた話し合い、支援内容の確認を行っているが、状況によっては昼礼が出来ないこともあったため周知できていなかった
			どちらともいえない	1	
			いいえ		
16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	はい	6	その場にいる職員へは、口頭で伝えた上、HUGにて共有している。 改善目標、工夫している点:1	
		どちらともいえない			
		いいえ			
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	はい	4	記録として保存し、その都度検証し改善について話し合っているが勤務状況によっては参加できていない職員もいたため、周知ができていなかったと感じる。	
		どちらともいえない	2		
		いいえ			
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	はい	5	勤務者に限定はされるが、評価・見直し・修正を行っている。	
		どちらともいえない	1		
		いいえ			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	はい	6	ガイドラインを考慮した複数の活動を念頭に支援を行っている。	
		どちらともいえない			
		いいえ			
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	はい	5	児童発達支援管理責任者と、担当者が出席することが多いのですが、今年度は担当者会議自体が開催されないことが多かった。
			どちらともいえない	1	
			いいえ		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	はい	4	コロナの影響から、出来ている学校と出来ない学校があるが、保護者からの下校時間と学校からの下校時間の食い違いがあり、学校へ連絡確認することが多かった。
			どちらともいえない	2	
			いいえ		
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	はい	2	医療的ケアの必要な子供の受け入れはしていないが、今後は軽度であれば受け入れていく予定である。
			どちらともいえない	3	
			いいえ		
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	はい	2	1名の情報はいただけたが、ほとんど情報の共有はされていない。(こちらへ情報はいただけない状況)。今後は働きかけを行ってきたい。
			どちらともいえない	3	
			いいえ	1	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	はい	5	保護者に許可をいただき、相談支援事業所へ情報提供をして、次の事業所への情報提供をしている。
			どちらともいえない	1	
			いいえ		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	はい	2	研修が行われる場合は、参加するように心がけているが、現在助言は受けていない。
			どちらともいえない	2	
			いいえ	2	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	はい	2	コロナ感染症の影響もあり、他放デイや児童館での交流はなかった。
			どちらともいえない	1	
いいえ			3		
27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	はい	1	最近に参加していないため、参加を希望しているが、現在連絡を待っている状況。	
		どちらともいえない	2		
		いいえ	2		

28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	はい	6	日ごろから、スケジュール表を用い活動内容がわかるようにしている。また、何か問題が発生した時や心配な言動が見られた時は、電話やメールにてお知らせするように心がけている。
		どちらともいえない		
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	はい	4	問題行動発生時や、モニタリング時に保護者からの要望や、必要と感じた時にペアレントトレーニングを実施している。
		どちらともいえない	2	
30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	はい	6	契約時に文章・口頭での説明を行っている。
		どちらともいえない		
31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	はい	5	モニタリング時、適宜問題が起こった時や、相談があった時、利用児に変化があった時などに連絡し、自宅や学校での状況を確認し、必要時は助言を行っている。
		どちらともいえない	1	
32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	はい	3	保護者会は実施しているが、参加者が少なく保護者同士の連携まで至っていないと感じる。魅力のある保護者会とすることが課題と感じる。
		どちらともいえない	2	
33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	はい	5	苦情があった時には、調査し必要時保護者全体への周知、回答を行い、職員への周知改善教育に心がけている。
		どちらともいえない	1	
34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	はい	5	毎月の行事予定の配布とメールにて添付して発信している。また、前日にはあるが準備物品等のお知らせメールをしており、またFBで日々の活動内容を紹介するようにしている。
		どちらともいえない	1	
35	個人情報に十分注意しているか	はい	6	スタッフに対しては、個人情報保護に対して署名をしてもらっており、退職後も情報を漏らさないことを約束してもらっている。相談支援事業所への書面での連絡等はイニシャルにて回答するなど行っている。
		どちらともいえない		
36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	はい	5	来所時の状況で、児童から伝えきれないのではないかとと思われる場合、全体が不明瞭なままでは伝えられる可能性がある場合は、帰宅してからの対応を含めてお知らせするようにしている。
		どちらともいえない	1	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	はい	1	コロナで出来ていない。
		どちらともいえない	2	
38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	はい	3	緊急時対応マニュアルは、契約時にお知らせしている。また年に1～2度の避難訓練の時に、随時周知している。防犯・感染症マニュアルは、職員間のみとなっている。
		どちらともいえない	3	
39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	はい	5	年に1～2度、緊急アラートから始めて、避難所までの移動、危ない箇所の探索等を実施している。
		どちらともいえない	1	
40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	はい	6	虐待・身体拘束防止委員会を設置し、毎月研修を実施している。
		どちらともいえない		
41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	はい	5	身体拘束については、どれが身体拘束になるのか、身体拘束にならない制止方法などを機会がある時に話し合うようにしている。保護者に対しては、身体拘束について説明し計画に記載し同意をいただいている。
		どちらともいえない	1	
41		はい	5	
		どちらともいえない	1	

42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	はい	3	医師の指示書に基づき対応が必要な子供は現在おらず、保護者からの情報にて、おやつや食事を留意している。
		どちらともいえない	2	
		いいえ	1	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	はい	5	共有するように心がけているが、事例集としては作成していない状況。
		どちらともいえない	1	
		いいえ		
44	その他、業務改善の具体的な提案があればご記入ください。			協議会への参加をお願いします。細かなやることが多いので、業務改善で少なくしていきたい。